

元気企業
訪問

庄司ブラシ
株式会社

天然素材ブラシの 国内トップメーカー 独自ブランドで さらなる成長を目指す

天然素材ブラシを一貫生産

同社は全国に数えるほどしかない天然素材ブラシのメーカー。毛髪用ブラシのほか、服に付いたほこりを取り除くための洋服ブラシ、体を洗うためのボディブラシなどを製造しています。柄の部分は兵庫県産のヒノキや輸入材のウォールナットなど風合いに優れた木材を使い、毛の部分にはウマヤブタの毛を使っています。「木製の柄は質感があって手になじみやすく、天然の毛は静電気を起こすことが少なく髪の毛を傷めにくいことから美容業界で特に多く使われています」と取締役の畦地貴之さんは言います。

ブラシの製造工程は材木の切断から始まります。カット後に削り、磨きをかけ、さらにつやを出すためにアクリル塗装を行います。そして穴を開け植毛して完成です。これらの全ての工程を1社で担っており、こうした一貫生産メーカーは全国を見渡しても同社だけとのこと。「もし商品に不具合があったとしても、すぐに原因を見つけ改善できるところが強みです」

木工所が集積する大阪・福島で創業。30年ほど前に大手化粧品メーカー向けの毛髪用ブラシを受注したことで広い生産スペースが必要となり、加

古川市へ移ってきました。

OEMから自社ブランド商品へシフト

加古川の工場には、より効率的にブラシを生産すべく大型の切削加工機を導入。この時、ひょうご産業活性化センターの設備貸与制度を初めて活用しました。導入した加工機はサンプルで作成した柄の立体形状を読み取り、木材をまったく同じ形状に同時に9本削ることができます。その後も穴開けや溝切り加工の機能が付いた切削加工機、そして仕上げに使う塗装ロボットを導入においても同制度を使いました。

「まずは低金利であること、そして、公的機関の制度を使うことで対外的な信用を獲得できるのも魅力です」と畦地取締役。同センターの担当者とは懇意な関係を築いており、「経営全般に関わる

相談も気兼ねすることなくできます」と話します。

近年力を入れているのが自社ブランド商品の開発・販売です。15年前、畦地取締役がデザインしたブラシを東急ハンズに持ち込んだところ、採用されたことがきっかけでスタートしました。「長い間ブラシメーカー向けにOEMを手掛けてきましたが、言われた通りに作るだけでなく、自分たちで考えた製品を市場に送り出したかった」と畦地取締役。既存の洋服ブラシは旧来の古めかしいデザインが多いことから、柄の取っ手に曲線を多用した持ちやすいデザインにするなど、多くの人に使



天然素材を使用したブラシの数々

ってもらえるよう工夫しています。また、新たにポップなデザインを施した包装箱も作り、「若い人も手に取ってほしい」と期待を寄せています。

自社ブランド商品は順調に売り上げを伸ばしつつあり、現在は全体の売り上げの2割ほどを占めるまでになっています。「売り上げを一層伸ばしていく

ためには販路を広げなければなりません。今後は活性化センターの販路開拓の支援策も活用したい」とさらなる発展を目指しています。

会社概要
庄司ブラシ株式会社

所在地 加古川市東神吉町天下原523
取締役 畦地貴之
事業内容 天然素材ブラシの製造・販売

TEL 079-431-5351
URL <http://www.shoji-brush.co.jp/>

支援メニュー講座

設備貸与制度

設備貸与制度の活用で経営基盤を強化

制度概要

設備の増強・更新を図ろうとする中小企業の方に代わってセンターが設備を購入し、中小企業の方に長期（10年以内）かつ固定金利（年率0.70%～1.95%）で割賦販売またはリースするものです。2016年度から10%の保証金が原則不要となりました。

メリット

最大のメリットは、金融機関の借り入れ枠や信用保証協会の保証枠とは別枠で利用できることです。また、設備貸与制度のみならず当センターは、曜日ごとに中小企業診断士等の専門家による無料の窓口相談を随時受け付けています。さらに当センターは中小企業支援機関との連携により県内企業を支援する「中小企業支援ネットひょうご」を活用し、経営・技術・情報などさまざまなサポート体制が構築されていますので、制度利用後のフォローアップを含めた手厚いサポートがあるのも特長です。

設備の更新、新規導入、省エネへの取り組みをご検討されている方はぜひ設備貸与制度の利用をご検討ください。

問い合わせは ひょうご産業活性化センター設備投資支援室 TEL 078-977-9086